



件名	フグシンポジウム（オンライン）の開催について			
内容	<p>下関市立大学都市みらい創造戦略機構主催によるフグシンポジウム（オンライン）を、下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。</p> <p>1. テーマ及び趣旨 「下関ふくブランドの復権に向けて」</p> <p>近年、養殖物のフグが主流となって以来、下関はフグの産地ではなくなり、下関フグブランドの地位が揺らいできているが、その復権に向けて下関産トラフグ養殖を行うことを提案する。</p> <p>フグ養殖の3大要素は種苗、飼料、飼育環境であるが、それに流通と消費も加えて、各分野の専門家により、多角的に下関でのフグ養殖の可能性を検討する。</p> <p>2. 内容 第1部 個別講演・報告</p> <p>(1) 「下関ふく復権に向けて～正真正銘の下関産フグで活性化を～」 佐々木満 元みなと新聞中国支社 参与</p> <p>(2) 「現場からの進捗状況報告」 望月俊孝 株式会社河久 代表取締役</p> <p>(3) 「高成長トラフグゲノム解析の成果」 渡部終五 東京大学名誉教授・現北里大学海洋生命科学部 特任教授</p> <p>(4) 「陸上養殖システムの現状と方向性」 山本義久 国立研究開発法人水産研究・教育機構水産大学校水産流通経営学科 教授</p> <p>(5) 「下関産とらふぐ専用飼料の取り組み」 林兼産業株式会社飼料事業部</p> <p>(6) 「下関フグブランドの未来」 濱田英嗣 摂南大学農学部 教授</p> <p>(7) 「下関フグブランドの復権に向けて～ブランド・オリジン効果の観点から～」 「下関フグブランドの経済波及効果の試算」 佐藤隆 下関市立大学経済学部 准教授</p> <p>第2部 パネルディスカッション</p> <p>テーマ：下関フグブランドの復権へ向けての戦略的課題～科学技術論の観点から～ 総合司会・コーディネーター 佐藤隆（下関市立大学経済学部 准教授）</p> <p>3. 日時等</p> <p>日時：2022年2月9日（水）13:30～16:30</p> <p>場所：オンライン開催・Zoomを使用します。（自宅等から視聴可能）</p> <p>参加費：無料（視聴に伴う通信料は各自負担）</p> <p>申込み：必要（Web申込みに限ります）</p> <p>申込締切：2月2日（水） 定員：100名</p> <p>必要ソフト：Zoomアプリ（無償版で視聴可）</p> <p>その他：Zoomのインストール、設定等は事前に各自で行うよう願います。</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため学内での視聴は学生・教職員に限ります。</p>			
問い合わせ先・担当者連絡先				
都市みらい創造戦略機構長	地域連携課長	担当者	連絡先	
すなはらまさお	こやまたけし	みやもときよし	083-254-8613	
砂原雅夫	小山英	宮本起禎		
提出日	2022年1月26日	広報連絡先 （広報課）	Tel. 083-253-8967	koho@shimonoseki-cu.ac.jp

